

お客さま 各位

外国送金依頼書 ご記入にあたっての注意事項

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策強化の一環として、外国送金依頼書のご記入にあたっては、以下の内容についてお願いしておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

1. 支払銀行（受取人取引銀行）の SWIFT CODE について

SWIFT CODE（または BIC ともいう）は国際送金システムで銀行を特定するための識別コードです。送金の際には必ず送金依頼書にご記入ください。ご不明の場合は、お受取人さまにご自身の取引銀行へ問い合わせをいただくなどにより、ご確認願います。

2. 受取人住所について

国名・都市名を含め、番地、部屋番号など詳細までご記入ください。

なお、中国あてに送金する場合は、都市名に加え、省名も必ずご記入ください。

※中国向けの個人あて送金の場合、できるだけ受取人の電話番号をご記入ください。

3. 送金目的の英語記入について

送金目的は、別表の事例を参考に必ず英語でご記入ください。

なお、確認のため、（英語表記に迷った場合等は必ず）日本語との併記をお願いいたします。

<留意点>

① ローマ字表記でなく、英語表記にしてください

例：「AKAGAI」（赤貝）でなく「ARK SHELL」（英語名）等英語名で記入してください。

AKAGAI（赤貝）	⇒×	ARK SHELL	⇒○
ASARI（あさり）	⇒×	CLAM	⇒○

② 実態の分かる表記にしてください

例：「EXPENSE」、「COST」、「TRADE」等の単語は、商取引を広く示す語であり、使用しないようにしてください。「FREIGHT」（荷物運賃）、「CAPITAL INCREASE」（増資）等、送金目的の実態が分かる表記としてください。

EXPENSE、COST、TRADE	⇒×
FREIGHT（荷物運賃）、LIVING EXPENSES（生活費）	⇒○

③ 商品名は具体的に記入してください

例：「GOODS」（商品）、「VEGETABLE」（野菜）、「SEAFOOD」（海産物）ではなく、具体的な商品の英語名（CARROT、OCTOPUS 等）としてください。

GOODS、VEGETABLE、SEAFOOD ⇒×
 CARROT（にんじん）、OCTOPUS（たこ）、URCHIN（うに） ⇒○

別表

送金目的の英語例

日本語／英語	日本語／英語
生活費／LIVING EXPENSES	給料／SALARY
学費／SCHOOL EXPENSES	人件費／PERSONNEL EXPENSES
授業料／TUITION	研修費／TRAINING FEE
旅費／TRAVELING EXPENSES	管理費／MANAGEMENT FEE
運賃（貨物）／FREIGHT	諸経費／ADMINISTRATION FEE
医療費／MEDICAL EXPENSES	研究費／RESEARCH EXPENSES
貸付金／LOAN	開発費／DEVELOPMENT FEE
借金の返済／REPAYMENT OF DEBT	特許料／PATENT FEE
寄付／DONATION	事務所経費／OFFICE EXPENSES
出資金／INVESTMENT	販売促進費／SALES PROMOTION FEE
建設工事費／CONSTRUCTION COST	保険料／INSURANCE PREMIUM
展示会費用／EXHIBITION FEE	手数料／COMMISSION
外注費／OUTSOURCING FEE	仲介手数料／BROKERAGE FEE
業務委託費／BUSINESS CONSIGNMENT EXPENSES	不動産購入費／PURCHASE OF REAL ESTATE

※「[外国送金（仕向送金）についてのお願い](#)」もご確認ください。